

愛媛大学大学院農学研究科 研究シーズ集（研究者情報）

氏名	山田 容三	専 攻	生物環境学専攻
		コ ー ス	森林資源学コース
職名	教授	専門分野	森林利用学、労働科学
メールアドレス	yamada.yozo.fi@ehime-u.ac.jp	その他連絡先	089-946-9665
研究課題	森林所有者と製材・加工と木製品販売を結ぶ流通の改善		
キーワード	森林所有者、作業計画、木材流通、協定販売、木材市場		

研究内容：

地域の林業を活性化するためには、低コスト・高能率による木材生産性の向上が必要不可欠であるが、このような川上の取り組みだけでは国産材の増産は望めない。木材をいくら低コストで森林から出したとしても、その木材を買い取る製材・加工のいわゆる川中の出口がなければ、木材市場に出された原木がダブつき、木材価格の暴落を招くだけである。また、製材・加工された木製品も同様に、それらを買取る住宅メーカーや工務店などのエンドユーザーいわゆる川下の出口が確保されていなければ、木製品がダブつき、会社の経営を危うくすることになる。ここには、川上、川中、川下を結ぶ木材の流通の流れをしっかりと形成することが求められる。

これまで、森林環境管理特別コースの課題研究で、川上においては、久万高原町における森林資源量の把握、低コスト木材生産のための路網と機械作業技術の解明に取り組み、川中においては、久万高原町内の3つの木材市場の市売り情報を集めて分析を行ってきた。

今後は木材市場より下流の製材・加工から川下のエンドユーザーに至る木製品の流通を愛媛県内において調査分析するとともに、川上、川中、川下の情報交流と木材流通を促進する木材コーディネーターの役割と資質についての研究を進める。

提供可能な資源・技術・その他

リモートセンシングによる森林資源量の計測手法

プロジェクト研究希望テーマ

1. 愛媛県内における木材流通の解明
2. 木材コーディネーターの役割の解明と養成